

図書館だより

AVコーナーに座って

益田市立雪舟の郷記念館

館長 矢 富 巖 夫

平成5年7月下旬、益田市の中心街に、益田パルカディア・インテリジェンスセンターという、いわば公立図書館が完成し、連日賑わっている。館内は一階が一般開架室や対面朗読室、お話コーナーなどがあり、二階にハイビジョンテレビなどの大型映像施設を備えたAVコーナーがある。過日、当市では初めての施設であるこの二階に上って、CDが聴ける椅子に座って音楽を鑑賞した。レシーバーを両耳につけ、希望する曲名を係員に示すと、座ったまま名曲が聴けるというシステムになっている。そこで早速、バイオリン協奏曲に聴き入ったが、この椅子の側にテレビコーナーがあり、四方からLDなどで、劇映画やアニメが見られるようになっている。ちょうど、夏休み中とあって、子供たちが、列を組むようにこのコーナーにたむろしている。子供たち

は先を争うように、演目とにらみあって、レシーバーを借用しているが、ものの数分も経つか経たないうちに、LDを取り換え、その度毎に係員の世話になっている。係員は机の上に映し出されているモニターを見ながら、次から次へと手ぎわよく、その頻度の激しい演目の交換に対応していた。実際に、子供もそうであるが、大人も図書離れしていて、映像に興味をひかれているこの頃である。子供たちが興味をもって図書館へ駆けつけることはたいへん理想的なことであり、この映像が、次第に図書の中の主人公として形づけられ、次は関係する図書を探す機会がきつと近い将来にあるにちがいないと願いながら、協奏曲の一駒を聴き終った。夏休みが終了すると、今度は高齢者の方々に、このAVコーナーの座席は満席になった。

敦煌の旅 (5) シルク・ロード

敦煌の訴え

朝の9時過ぎなのに莫高窟前広場は日本人見学者で超満員だ。石窟内部は撮影禁止で明かりは持参の懐中電灯に頼るだけ。最初に上ったのが大雄宝殿、中におわす塑像（粘土製）仏の高さは33センチで奈良大仏の2倍強。さらに南第130窟大仏は倚座像で26センチ、第158窟の釈迦涅槃像も16センチであるとは参った。仏さまというよりは、それらを造った世界帝国大唐王朝の威力を見せ付けられた。

それに反し、晩唐の第16窟と第17窟蔵経洞はいわくありげだ。塑像と壁画の多い第16窟から空洞を抜け、案内されたのが問題の第17窟。方形の龕の中にちんまり座った塑像は、晩唐に吐蕃の侵入から莫高窟を守った洪誓和尚の瞑想姿。左右の壁には、この高僧に仕えた在家の美女と比丘が菩提樹の下に向き合っているが、もとより召使い、わが正倉院御物・“鳥毛立女”ほどの気品はない。

ともあれ、全体で492窟もあるのに、特に第17窟に案内されたのには理由がある。それが蔵経洞と呼ばれている如く、元来は大量の

経巻と壁画が納められていたからだ。今世紀の初めに蔵物を持ち出して世界に喧伝したのは、イギリスの地理学者スタインとフランスの東洋学者ペリオである。それで敦煌の名は一躍上がったが、僅かな金での買ったたきは、わが大谷探検隊が行った所業も含め、“三大盗賊”の名で呼ばれている、とはいかにも後ろめたくて悲しい。

仏教絵画の中国化。

古い北魏の第257窟の鹿王本生図は、釈迦が前生で生ある全てを救ったという絵解もの、沙弥守戒自殺図と同じくインドの物語りだ。それは、北周の第428窟の降魔変相図や裸体飛天図でも同様で、釈迦・人物・伎楽天などが半裸、顔から乳・腹部の輪郭さえ、黒い隈取りが目立っている。その自由奔放なタッチは、20世紀初頭を風びした野獣派の筆さばきを見ているようだ。ふと、出雲と縁深い棟方志功の傑作版画“二菩薩釈迦十大弟子図”の濃い隈取りのモチーフを見つけた思い、それは飛躍であろうか。

ところが、西魏の第285窟になると様変わり

講演会のお知らせ (読書普及研修会)

「宮澤賢治童話全集」などを編集してこられた小西正保先生をお迎えして、講演会を開催します。没後50年を経てなお読み継がれる賢治の魅力についてお話しいただきます。

- 演題 「宮澤賢治の魅力について」
- 講師 小西正保先生 (岩崎書店社長)
- 日時と会場

- ★10月15日(金) 午前10時～12時
県立浜田教育センター (西部会場)
- ★10月16日(土) 午前10時～12時
島根県立図書館 (東部会場)

お問い合わせ

TEL0852-22-5729 島根県立図書館 (東部会場)

TEL0855-23-6785 西部読書普及センター (西部会場)

まで

◎『読書体験記』募集

島根県読書推進運動協議会では、読書週間にちなんで、「読書体験記」を募集します。読書について日頃感じていることなど、何でも気軽に原稿用紙3～4枚程度に綴って応募して下さい。(申込み〆切 11月10日)

★応募方法★

住所、氏名、年齢、性別、職業を明記し下記まで郵送または持参して下さい。

〒690 松江市内中原町52番地

島根県立図書館内

島根県読書推進運動協議会

(TEL0852-22-5729)



“ゆっくりと各駅停車、本の旅”



第285窟天界図

だ。半裸像はうんと減り、古代中国の服装を身に付けている。わけても、ヒンズー教の神神が仏教守護の諸天となってわが国密教の明王像を思わせる。さらに、天上の壁画は全く見事だ。天界の諸神図には中国神話の伏羲・

女媧・雷神などが一杯。天空に舞う伎楽飛天の天衣がツバメの羽のように鋭く分かれている。わが上淀廃寺壁画のシャープな天衣図のルーツを見つけた思いにかられるのであった。

◀ 利用者開放端末稼働のお知らせ ▶

県立図書館は昭和63年から、電算機による利用者サービスを行ってきましたが、今までできなかった利用者の直接情報検索が可能なシステムを、この7月に導入し、二階ブラウジングコーナーに備えました。

このシステムはパソコンタイプのタッチパネル方式といい、操作は画面上の表示に直接触れて行える簡単なものです。

検索は①図書、②雑誌、③新着図書リスト、④お知らせ についてできますが、例えば図書の検索の場合、書名、著者名、出版者名のいずれかをタッチで選び、次画面で書名等のかな入力を行います。該当図書がある場合は、

まず図書一覧が表示され、詳細な情報を次画面で見ることが出来ます。またその図書が貸出可能かどうかの情報も表示されるので、従来のカード目録や冊子体目録に比べて、格段に便利になりました。

現在、利用者開放端末は若い方を中心に、かなり利用されており、とても喜ばしいことです。これからはお年寄りの方にも、大いに使っていたきたいと思っています。



利用案内

- 休館日 毎週月曜日・国民の祝日
毎月末日(月末が日曜日にあたる時はその前日)
年末年始 12月28日～1月4日
- 貸出し 冊数…5冊以内
期間…15日

- 開館時間 9時～18時
子ども室は火曜日～土曜日は13時～18時
ただし、小・中学校の週5日制導入に伴い、第二土曜日は午前9時から開きます。

島根県立図書館 〒690 松江市内中原町52
TEL (0852)22-5734
FAX (0852)22-5728

行事予定

10月



	1 金	2 土 古文書と読む会(近世) 14:00~16:00
3 日	4 月 休館日	5 火
6 水 親子で絵本を読む会 15:00~16:00	7 木	8 出雲国風土記と読む会 13:00~15:00
9 子供読書会 10:00~11:30	10 休館日 (体育の日)	11 休館日 (振替休日)
12 成人読書会 13:00~15:00	13 親子で絵本と読む会 15:00~16:00	14 万葉集と読む会 14:00~16:00
15	16 古文書と読む会(中世) 13:30~15:30	17
18 休館日	19	20 親子で絵本と読む会 15:00~16:00
21	22	23
24 31	25 休館日	26
27 親子で絵本と読む会 15:00~16:00	28	29
30 休館日		

◎館内資料展示...「健康ウォッチング」

11月

1 月 休館日	2 火	3 水 休館日 (文化の日)	4 木	5 金	6 土 古文書と読む会(近世) 14:00~16:00
7 日	8 休館日	9 成人読書会 13:00~15:00	10 親子で絵本と読む会 15:00~16:00	11 万葉集と読む会 14:00~16:00	12 出雲国風土記と読む会 13:00~15:00
13	14 図書臨時	15 特別整理 休館日 10~	16 のための 19	17 親子で絵本と読む会 15:00~16:00	18
19	20 古文書と読む会(中世) 13:30~15:30	21	22 休館日 (勤労感謝の日)	23 親子で絵本と読む会 15:00~16:00	24
25	26	27	28	29 休館日	30 休館日

◎館内資料展示...「図書館の本」



※各種講座は講師の方の都合により変更する場合があります。

編集発行 島根県立図書館 松江市内中原町52 TEL 0852-22-5725

発行日 平成5年9月30日

FAX 0852-22-5728